



## 2024年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年3月15日

上場会社名 株式会社スマレジ 上場取引所 東  
コード番号 4431 URL <https://corp.smaregi.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 山本 博士  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 高間館 紘平 (TEL) 06-7777-2405  
四半期報告書提出予定日 2024年3月15日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年4月期第3四半期の業績 (2023年5月1日~2024年1月31日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年4月期第3四半期	6,043	45.0	1,283	103.7	1,280	102.5	877	31.7
2023年4月期第3四半期	4,168	—	630	—	632	—	666	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
2024年4月期第3四半期	45	74	45	57				
2023年4月期第3四半期	34	71	34	57				

(注) 1 2023年4月期末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年4月期第3四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2 2022年4月期第3四半期は連結業績を開示しておりましたが、2023年4月期第1四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、2023年4月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年4月期第3四半期	7,576	5,632	74.4
2023年4月期	6,156	4,681	76.0

(参考) 自己資本 2024年4月期第3四半期 5,632百万円 2023年4月期 4,681百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2023年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
2024年4月期	—	0.00	—	—	—	—
2024年4月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年4月期の業績予想 (2023年5月1日~2024年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	8,204	38.7	1,610	80.2	1,608	79.4	1,052	18.6	54	87

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2 業績予想の修正については、本日開示いたしました「2024年4月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年4月期3Q	19,670,000株	2023年4月期	19,635,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年4月期3Q	453,702株	2023年4月期	484,702株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年4月期3Q	19,179,086株	2023年4月期3Q	19,198,081株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についての注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2024年3月18日（月）に決算説明会をオンライン配信にて開催する予定です。また、決算補足説明資料については、事前にTDnet及び当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間（2023年5月1日から2024年1月31日まで）における我が国経済は、コロナ禍以降回復基調にあった対面サービスの需要一巡や、物価高に伴う節約志向の高まり等により個人消費や設備投資といった内需の減少が見られ、足踏み状態が続いております。

1月に発生した能登半島地震による消費自粛ムードや暖冬による季節需要の低迷がマイナス要因となる一方、訪日外国人数の増加によるインバウンド需要や賃金上昇が下支えとなり、景気浮揚への期待感が高まっております。

当社POSシステムのメインユーザーである飲食等のサービス業界や小売業界におきましても、暖冬による冬物商品の売上不振や物価高のマイナス影響はありますが、訪日外国人を含む旅行者の増加や年末のイベント特需といった要因により回復基調で推移しました。

このような状況のなか、自動釣銭機の特需のピークアウトにより機器販売等が平準化したため、当第3四半期会計期間の売上高は前四半期と比べ微減しましたが、クロスセル施策の積極的な実施と価格改定による顧客単価の向上等により月額利用料は堅調に推移し、当第3四半期累計期間の売上高は前年同四半期と比べて増加しており、ARRは55億円を突破いたしました。

販管費及び一般管理費については、組織力の増強を目的とした積極的な採用活動による人件費の増加、新ショールームの賃借料や研究開発費の計上等により、費用が増加していますが、広告宣伝費の効率化の促進や採用状況における採用費の効率化等、コストの効率化に努めたこともあり、営業利益、経常利益についても前年同四半期と比べて増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績につきましては、売上高は6,043百万円（前年同四半期比45.0%増）、営業利益は1,283百万円（前年同四半期比103.7%増）、経常利益は1,280百万円（前年同四半期比102.5%増）、四半期純利益は877百万円（前年同四半期比31.7%増）となりました。

なお、当社はクラウドサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

## 販売高前年同期比

(単位：千円)

販売内訳	前第3四半期累計期間 (自 2022年5月1日 至 2023年1月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年5月1日 至 2024年1月31日)	前年同期比(%)
月額利用料等	2,441,117	3,738,166	+53.1
機器販売等	1,635,786	2,157,712	+31.9
その他	91,748	147,161	+60.4
合計	4,168,651	6,043,040	+45.0

「スマレジ」の登録店舗数、アクティブ店舗数及び累積取扱高の推移は以下のとおりであります。

登録店舗数の推移

	2020年4月	2021年4月	2022年4月	2023年4月	2024年1月
スタンダード	67,895	76,745	86,275	97,210	106,135
プレミアム	2,755	3,212	4,345	5,647	6,717
プレミアムプラス	4,976	6,425	8,196	9,793	11,812
フードビジネス	2,687	3,179	3,865	4,711	5,365
リテールビジネス	5,481	6,604	7,782	8,885	9,889
フード&リテール	104	148	260	374	505
店舗合計	83,898	96,313	110,723	126,620	140,423

※スタンダードは無料プランとなっております。それ以外は有料プランとなっております。プラン毎にサービス内容が異なります。また店舗数の定義は、有料プラン無料プランに関わらず、実際に「スマレジ」でサインアップを行い、登録された店舗数です。お客様1社が複数の店舗を保有されている場合は、その店舗数分カウントされます。

アクティブ店舗数（プラン別登録店舗数に対するアクティブ店舗数の比率(%)）の推移

	2020年4月	2021年4月	2022年4月	2023年4月	2024年1月
スタンダード	4,889 (7.2)	6,012 (7.8)	6,970 (8.1)	8,186 (8.4)	9,050 (8.5)
プレミアム	2,308 (83.8)	3,029 (94.3)	4,147 (95.4)	5,420 (96.0)	6,387 (95.1)
プレミアムプラス	4,640 (93.3)	6,169 (96.0)	7,833 (95.6)	9,330 (95.3)	11,191 (94.7)
フードビジネス	2,473 (92.0)	3,022 (95.1)	3,675 (95.1)	4,491 (95.3)	5,103 (95.1)
リテールビジネス	5,210 (95.1)	6,382 (96.6)	7,475 (96.1)	8,578 (96.5)	9,580 (96.9)
フード&リテール	96 (92.3)	145 (98.0)	255 (98.1)	370 (98.9)	498 (98.6)
アクティブ 店舗合計	19,616 (23.4)	24,759 (25.7)	30,355 (27.4)	36,375 (28.7)	41,809 (29.8)

累積取扱高の推移

	2020年4月	2021年4月	2022年4月	2023年4月	2024年1月
累積取扱高 (百万円)	2,610,754	3,468,715	4,605,960	6,243,138	7,852,289

※累積取扱高とは、クラウド型POSレジ「スマレジ」のサービス開始以降、ユーザーが「スマレジ」を使って販売した商品やサービスの金額の合計をいいます。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産

当第3四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末に比べて1,242百万円増加し、6,402百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が1,107百万円、商品が173百万円増加したこと等によるものであります。当第3四半期会計期間末における固定資産は、前事業年度末に比べて176百万円増加し、1,173百万円となりました。この主な要因は、工具、器具及び備品が103百万円、建物が63百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べ1,419百万円増加し、7,576百万円となりました。

### ② 負債

当第3四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末に比べて449百万円増加し、1,837百万円となりました。この主な要因は、賞与引当金が219百万円、未払法人税等が159百万円増加したこと等によるものであります。当第3四半期会計期間末における固定負債は、前事業年度末に比べて17百万円増加し、105百万円となりました。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べ467百万円増加し、1,943百万円となりました。

### ③ 純資産

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べて951百万円増加し、5,632百万円となりました。これは、主に四半期純利益を877百万円計上したこと等によるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年4月期通期の売上高は、堅調な顧客獲得により2023年12月13日に発表した予想を若干上回る見込みであります。また、広告宣伝費の効率化の促進や採用状況における採用費の効率化、純増人員の未達を原因として、前回の発表より販売費および一般管理費の圧縮が見込まれることから、営業利益、経常利益及び当期純利益は、前回の予想を上回る見込みであります。

詳細につきましては、本日開示いたしました「2024年4月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年4月30日)	当第3四半期会計期間 (2024年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,957,469	5,065,195
売掛金	553,114	474,595
商品	451,552	624,633
前払費用	102,508	105,825
その他	95,912	133,091
貸倒引当金	△519	△446
流動資産合計	5,160,039	6,402,895
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	88,096	151,465
工具、器具及び備品(純額)	39,996	143,765
有形固定資産合計	128,092	295,230
無形固定資産		
のれん	16,357	13,353
商標権	794	685
ソフトウェア	210,684	218,320
ソフトウェア仮勘定	84,479	66,272
その他	20,828	14,774
無形固定資産合計	333,144	313,406
投資その他の資産		
投資有価証券	29,870	52,271
出資金	18	—
敷金	248,915	236,585
繰延税金資産	240,965	264,804
その他	15,842	10,816
投資その他の資産合計	535,611	564,478
固定資産合計	996,848	1,173,115
資産合計	6,156,888	7,576,010

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年4月30日)	当第3四半期会計期間 (2024年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	190,632	213,702
未払金	254,190	294,711
未払費用	71,619	71,647
未払法人税等	170,918	330,604
未払消費税等	111,544	131,410
前受金	468,892	519,627
預り金	60,094	11,805
賞与引当金	—	219,800
資産除去債務	5,236	—
その他	55,544	44,671
流動負債合計	1,388,672	1,837,983
固定負債		
資産除去債務	87,064	105,059
固定負債合計	87,064	105,059
負債合計	1,475,736	1,943,042
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,150,539	1,154,739
資本剰余金	1,134,274	1,160,720
利益剰余金	3,071,610	3,948,824
自己株式	△675,272	△631,316
株主資本合計	4,681,151	5,632,968
純資産合計	4,681,151	5,632,968
負債純資産合計	6,156,888	7,576,010



## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2022年5月1日 至2023年1月31日)	当第3四半期累計期間 (自2023年5月1日 至2024年1月31日)
売上高	4,168,651	6,043,040
売上原価	1,648,922	2,257,086
売上総利益	2,519,729	3,785,954
販売費及び一般管理費	1,889,726	2,502,905
営業利益	630,003	1,283,048
営業外収益		
受取利息	169	21
受取家賃	2,640	—
その他	110	2,349
営業外収益合計	2,920	2,370
営業外費用		
解約違約金	—	2,320
その他	447	2,368
営業外費用合計	447	4,688
経常利益	632,475	1,280,730
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	58,293	—
特別利益合計	58,293	—
税引前四半期純利益	690,769	1,280,730
法人税、住民税及び事業税	235,269	427,355
法人税等調整額	△210,798	△23,839
法人税等合計	24,470	403,515
四半期純利益	666,298	877,214

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。